

授業科目名	専門演習 ・ a			科目コード	G3503P05
英文名	Major Seminar I a				
科目区分	環境デザイン専攻科目 - 総合				
職名	教授	担当教員名	川本 聖一		
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科		
曜日	木曜日	時限	1限目		
開講時期	3年前期	授業の方法	演習		
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位		
授業の概要	本学の住環境分野に関する授業は、「住環境デザイン 」「住環境デザイン 」「住環境デザイン演習」「都市空間デザイン」である。その中で、「住環境デザイン 」と「住環境デザイン 」では、2つの講義を通して住環境に係わる職業人としての一般常識の習得と、「インテリアコーディネーター試験」などの住環境関連資格取得のための基礎知識習得を目指している。「住環境デザイン ・ 」で学んだ専門知識をベースに、「専門演習 a・b 」を通して卒業研究のテーマの絞り込みを行う。「専門演習 a 」では、そのための基礎力養成として、グループワークでの住宅の模型作り、CAD演習、コンペティションへの応募を予定している。（担当教員：企業での実務経験豊富）（関連SDGs：目標7、目標11、目標12）				
キーワード	模型作成	CAD	コンペティション	住宅設計	住宅生産
到達目標	協働して模型製作、住宅建築現場作業を行うことができる。（30％）				
	コンペティションに応募するためのプラン作りの協働作業ができる。（30％）				
	研究テーマを絞り込むため、自ら既往研究調査を行うことができる。（40％）				
ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	環境デザインに関する専門性の向上				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○		○	/	/	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動
/		/	○	○	○

授業計画

回数	授業内容 詳細		標準時間
第1回	自己紹介、オリエンテーション		
	【予習】		
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。		60分
第2回	CAD演習と模型作成、既往研究調査		
	【予習】		
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。		60分
第3回	CAD演習と模型作成、既往研究調査		
	【予習】		
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。		60分
第4回	CAD演習と模型作成、既往研究調査		
	【予習】		
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。		60分
第5回	CAD演習と模型作成の成果発表		
	【予習】		
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。		60分
第6回	コンペティション応募準備、既往研究調査		
	【予習】		
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。		60分
第7回	コンペティション応募準備、既往研究調査		
	【予習】		
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。		60分
第8回	コンペティション応募準備、既往研究調査		
	【予習】		
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。		60分
第9回	コンペティション応募準備、既往研究調査		
	【予習】		
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。		60分

第10回	コンペティション応募準備	
	【予習】	
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。	60分
第11回	コンペティション応募準備、既往研究調査	
	【予習】	
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。	60分
第12回	コンペティション応募準備	
	【予習】	
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。	60分
第13回	コンペティション応募準備、既往研究調査	
	【予習】	
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。	60分
第14回	コンペティション応募準備	
	【予習】	
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。	60分
第15回	コンペティション応募準備、既往研究調査	
	【予習】	
	【復習】ゼミにおいて課題の進捗状況の確認を行う。遅れている場合は、次回のゼミまでに自分で設定した進捗まで進めることを復習課題とする。	60分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	期末考査は行わない。毎回のゼミで各自の課題解決に向けた取り組み状況の報告とその後の計画を確認していく。取り組み状況の結果と、そこに至るプロセスを総合的に評価する。ゼミに毎週出席すればいいのではなく、自分で計画を立て、それを実行し、問題点をゼミの中で確認し、その改善を次週に実行していくことができたかを評価する。頑張った人には、頑張った分に応じて高い評価をする方針である。		
使用資料 <テキスト>	テキスト：オリジナルプリントを配布 各自フォルダーを用意して配布されたプリ	使用資料 <参考図書>	授業の内容はLINE上にアップするので、予習・復習に活用することができる。必要に
授業外学修等	授業以外に、各自との個人面談を実施し、前期においてゼミ合宿を行う予定である。また、「北陸の家づくり設計コンペ」にグループで参加予定である。		
授業外質問方法	オフィスアワーを中心に随時研究室にて質問を受け付ける他、メール、SNS、にて対応する。遅刻や欠席の連絡は事前にメールやSNSにて行うことを希望する。 メールアドレス：kawamoto@tuins.ac.jp SNS：https://www.facebook.com/Kawamoto.Laboratory?ref=aymt_homepage_panel		
オフィス・アワー	木曜日 2 時限（10：40～12：10） 研究室（439室）にて		